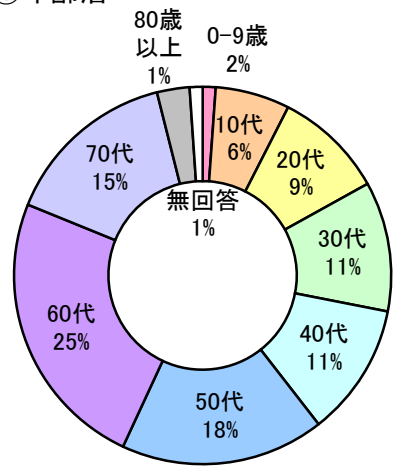
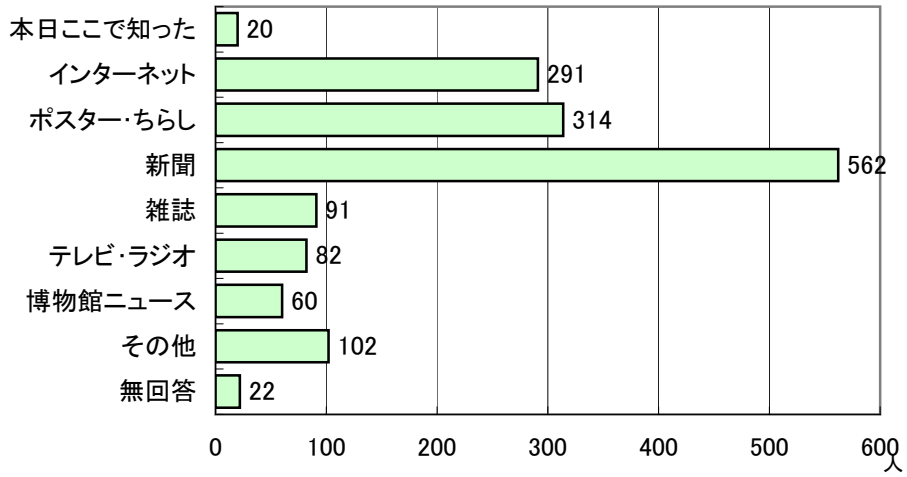
特別展「書の至宝ー日本と中国」アンケート集計結果

開催期間：平成１７年１月１１日～２月１９日
総回答者数：１，００９人（入館者数　１８５，３３４人　アンケート回収率　０．５％）

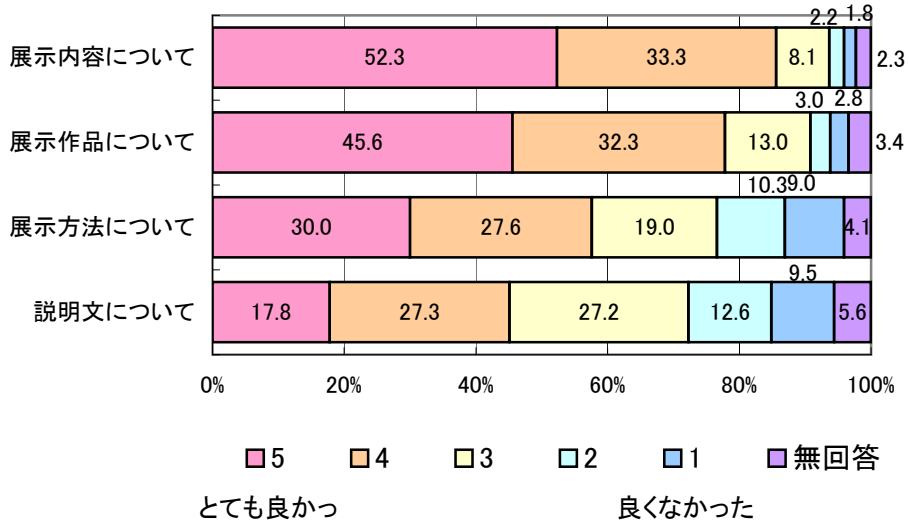
①年齢層



②認知経路（複数回答）



③展示に関する満足度



④主な意見・感想

・貴重な作品・本物を見れて本当に感動しました。（同様23通）
・名品を幅広く集めた良い展示だった。（同様10通）
・説明文を、文字を大きくしたり、明るくしたり、高く掲げるなどして読みやすくして欲しい。（同様177通）
・作品ごとの間隔をあける、作品の位置をもう少し高めに上げるなど混雑を見越した見やすい展示をして欲しい。（同様110通）
・混雑で人の流れの悪さの上に係員の誘導が悪く、観賞がしにくい。（同様80通）

日中の書の逸品を集め一同に展覧した本展覧会は、予想を上回るお客様にお越しいただき、好評のうちに幕を閉じました。いただいたアンケートの結果からは、アンケート回答者のうち８５％の以上が、本展覧会について「たいへん良かった」「良かった」と評価していることがわかり、展覧会としては多くのお客様にお楽しみいただけたものと思われます。

しかしながら、展示方法・説明文については「良かった」以上の評価が５０％前後とたいへん厳しい評価をいただいており、自由意見欄からも同様の意見が多く見受けられました。また「混雑時の誘導が良くない」とのご意見も多くいただいており、今後の課題とされるべき点が浮かび上がる結果ともなっております。

たくさんのご意見・ご感想をいただき、誠にありがとうございました。